



梅雨が明け、本格的な夏がやってきました。アサガオが元気良く葉を広げて鮮やかな花を咲かせ、園庭の隅にはかわいいスイカの実がなっています。暑さに負けず、元気な笑顔を見せてくれている子ども達ですが、体温調節が上手くできなかつたり、暑さに疲れたりと体調を崩しやすい季節でもあります。水分補給や衣類調整をしながら体調管理に配慮して過ごしていきたいと思います。

言葉とリズム

お部屋でも、外でも何か興味のあるものを見つけると、指差しながら一生懸命伝えようとする姿がとて多くなりました。絵カードや手遊び、歌を通してたくさん言葉を耳にし、少しずつそれが自分の言葉として出てきている姿が見られています。動物絵カードでは、胸をたたくゴリラ、お鼻のなが〜いぞうなど手振りをしながら元気に言う子ども達です。手遊びをするときには、「アンパンマン!」「りんご!」とリクエストがでできます。リズムカルな言葉が子ども達の中にどんどん入っていき、皆で声を合わせて歌ったり、おしゃべりするのを楽しみにしています。子どもと話すときには、「りんごだね」とだけ言うより「あかいりんごだね」や「おおきいくるまだね」、「きれいなおはなだね」などの言葉かけをすると良いと思います。感情を伝えるときは表情豊かに、「おいしい!!」や「おおきいねー!!」などちょっとり大げさに言うと子ども達は、同じ顔やしぐさをしてにっこにこです。楽しいを感じながら言葉が子ども達の中に入っていく関わりをしていきたいと思っています。



アンパンマンでおしっこでたよ



7月からトイレトレーニングを始めました。進級児は、つくしぐみで見慣れたアンパンマンのオマルという事もあり、抵抗なく座っています。新入児も座っているお友達を見て、嫌がることなく進めています。最初は月齢で分け、2つのグループで始めましたが、やる気満々の子が多くパンツを脱ぐと自分から座ったり、時にはパンツをはいたままの子もいます。そんな時は、止めずに座っているのを見守っています。もちろん、パンツを履いたままの子は脱いでから座っています。一回座るとなかなか立たない子ども達。何度も名前を呼んでもすずしい顔して座っている姿は、思わず笑みがこぼれるかわいい姿です。「おしっこでましたー」の声に保育士みんなで「やったー」と喜んでいると嬉しそうに、ちょっと照れたように笑顔で戻ってきます。タッチをすると満足そうにパンツを履き、ズボンは自分でと頑張ります。やはり「できた」は自信になり、力にもなるんですね。

連絡ノートなどで、家庭でも進めたほうが良いかと聞かれることがあります。もし、夜一晩出ていない事が増えた、「でた」というようになったなどのサインがあったら、トイレやオマルに誘ってみると良いと思います。嫌がった時には、次の機会に誘いましょう。トイレトレーニングに無理強い禁物です。座れた事、出た事を喜んでる姿を見せ、子どもにとっても嬉しい体験として積み重ねていきましょう。それが、やる気スイッチです。焦らず、楽しく進めていきたいと思っています。



はみがき・・・人数が多い事もあり、安全に進めるために歯磨きスタートの時期をずらしています。秋ごろから始められたらよいなと思っています。

肌着・・・股止めではなく、ウエストまでの肌着の着用をお願いします。着替え袋の中も同様をお願いします。